

## インドネシア

### 東部インドネシア海運振興セクターローン



フェリー・ターミナル（トロブル）

#### [ 借款概要 ]

承諾額/実行額	8,499百万円 / 6,809百万円
借款契約調印	1991年9月
借款契約条件	金利2.6%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1999年10月

#### [ 事業概要 ]

東部インドネシアの海運振興を図るため、フェリーターミナル、港湾、航路標識業務用船、航路標識及びスラバヤ海員学校の5分野を対象としたセクターローンを供与するもの。

#### [ 評価結果 ]

本事業により、フェリーターミナル9カ所、小規模港湾6カ所、航路標識業務用船4隻、航路標識（41標識、2修理工場等）及びスラバヤ船員学校向け訓練機材が整備された。

フェリーターミナルは1999年に完成し、フェリーの各就航路線では旅客・車両輸送量が大幅に増加し、農産物等の物流改善に寄与している。

一方、小規模港湾については、1996年に完成した後、翌年の通貨危機の影響もあって取扱い貨物量の増加は停滞している。

また、航路標識の改善については、1997年に完成し、事業前後の海難事故数を比較すると、1995年には183件へと2000年には34件へと減少しており、本事業が事故防止に貢献したものと評価される。

本事業は、運輸省陸運総局と海運総局の連携のもとに実施されたが、完成後の維持管理は関連公社等により問題なく行われている。

なお、2000年5月から6月に発生した地震と高波によりフェリーターミナル2カ所が一部損壊したが、同国政府予算による補修工事が行われている。